



『マレーシア東方政策 40 周年行事』

「第 6 回国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME in Kuala Lumpur, Malaysia」

「第 2 回日アセアン国際先端生物学・医学・工学会議 in Kuala Lumpur, Malaysia」

趣意書

医療・環境・再生研究機構 MERRO は、マレーシア国民大学とともに、東方政策 40 周年を記念して、「第 6 回国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME；第 1 回 日馬 国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME—in Kuala Lumpur, Malaysia」「第 2 回 日アセアン 国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME；第 1 回 日アセアン 国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME—in Kuala Lumpur, Malaysia」の開催を宣言します。

日馬両国は、医理工の連携を促進し、ネットワークを築いております。私たちは、医療について緊密な関係をすすめ、二国間関係の強化によりアセアン諸国との関係を進めます。国際会議では、再生医療、心臓血管学、腫瘍学、工学、イメージングおよび中枢神経と広範囲のトピックについてのセッションとディスカッションを行います。本会議では、会場に、医学、理学、工学分野の世界的に重要な科学者、医師が集います。本会議を通して、疾病の早期発見、早期治療、健康の増進に貢献する事を強く願っています。とりわけ、自然界動植物、人間すべてに本来備わっている「自然治癒力」を高めて医療に活かしていく再生治療を中心に据えています。再生治療は、細胞を取り囲む物理化学的、生物学的環境を整えて細胞の活力を取り戻して自然治癒力をたかめ、失われた細胞や組織を再生することで再生医療を実現する医科学技術です。

世界保健機関（WHO）が死因の上位 10 の最近の統計を示しております。その中に、虚血性心疾患、脳卒中、下部気道感染症、ガンがはいっております。

マレーシア及びアジア諸国で死因の上位をしめるガンと再生医療をベースに、専門家と医師が現在の問題の明確化、将来の見通しを分かち合い、マレーシアにおける医療知識と先端医科学の任務、治療を共有します。世界のことを鑑み、臨床における再生医療に触れます。さらには、日本アセアン友好協力深化を願い、本会議を共同で開催します。

人間は死を免れることはできませんが、生きている間は健康で幸せな日々を送りたいと誰もが願っています。それを妨げるのは様々な疾病や外傷、そして老化です。我々が進める再生医療はこれらすべてを副作用なしで克服できる高い可能性を有しています。日本の MERRO とマレーシアの叡智を結集してこうした革新的再生医療を中心に据え、生涯現役を提供できることを目指し本会議を開催致します。重ねまして、本日、ここにマレーシアでの第 1 回目「第 6 回国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME；第 1 回日馬国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME—in Kuala Lumpur, Malaysia」「第 2 回日アセアン国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME；第 1 回日アセアン国際先端生物学・医学・工学会議 ICIBME—in Kuala Lumpur, Malaysia」を開催させて頂きます事を本会議に御尽力賜りました諸先生方はじめ皆様方に心より御礼を申し上げます。私たちのゴールは、マレーシアと共にアセアンの中で医療における先進国（主導的立場の国）になることです。



場所：マレーシア国民大学

日時：2022 年 11 月 4 日 9:00-17:00

主催：医療・環境・再生研究機構 MERRO Group、マレーシア国民大学

後援：在マレーシア日本国大使館

日本側代表者：松岡亜継子 医療・環境・再生研究機構 MEERRO Group 総裁 会長 理事長
田畑泰彦 医療・環境・再生研究機構 MERRO Group 理事、京都大学教授

マレーシア側代表者：Emeritus Professor Dato 'Dr Mohamad Abdul Razak
マレーシア国民大学理事長

共催：NPO 法人 MERRO 国際倶楽部